

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（7月10日～7月16日掲載分）
 - ・報道発表
 - ・お知らせ
 - ・各種情報
 - ・分野別情報
 - ・各種手続き
- 2 現場レポート
 - ・物流人材発掘事業「物流講座」を開催！！
～産業の社会基盤である物流業界の担い手を搜して～
 - ・外国人旅行者向け消費税免税制度に関する説明会開催
～新しい免税制度を活用して商売繁盛・地域活性化～
 - ・第4回『九州UMIアカデミー』開催！
～博多湾で子どもたちの“海（UMI）”体験&学習が始まります～
- 3 お知らせ
 - ・「平成26年度モーダルシフト等推進事業（補助事業）」の募集を開始
 - ・グリーン経営推進講習会開催情報
- 4 イベント情報

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （7月10日～7月16日掲載分）

----- 報道発表 -----

「豊の国千年ロマン観光圏」の認定書を交付します

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-0711-kankou.pdf>

----- お知らせ -----

国有財産（土地）の売払いについて

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2014-0710-kaikei.htm

九州運輸局と九州経済産業局は地域資源産業活用事業を認可しました

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2014-0711-kankou.pdf>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

企画競争実施予定情報

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KIKAKU_YOTEI

企画競争実施公示

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

物品役務入札公示

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《整備事業者の行政処分》

行政処分状況

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/seibi/seibi.htm>

《九州統計情報》

管内港別港湾運送事業者数

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/kouwan/kouwan26-4-1.pdf>

管内船舶積卸し実績及び推移

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/kouwan/kouwan_sui_25.pdf

管内港別船舶積卸し実績及び主要取扱い品目

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/kouwan/kouwan_hinmoku_25.pdf

----- 分野別情報 -----

《バス・タクシー・トラック》

バス（バスの申請・処分状況 6月分掲載）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/bus_syobun2606.pdf

タクシー（タクシーの申請公示状況 7月11日公示掲載）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji260711.pdf

トラック（トラックの申請・処分状況 6月分掲載）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji260611.pdf

《観光》

外国人旅行者向け消費税免税制度

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kanko/menzeiten.htm>

----- 各種手続き -----

《海技試験制度・合格発表》

筆記試験の日程（7月）の内容を更新

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/file05_01/2607hikkihp.pdf

2 現場レポート

物流人材発掘事業「物流講座」を開催！！

～ 産業の社会基盤である物流業界の担い手を搜して ～

物流業は、わが国の国民生活や経済活動を支える社会基盤ですが、昨今、特に物流サービスの高度化・効率化が求められており、業界ではこのような動向に対応できる優れた人材の確保が喫緊の課題となっています。

しかしながら、物流は単にトラックなどで「物を運ぶもの」と思っている向きが多いのも事実です。そこで、九州運輸局では、将来の仕事選びについて考えている学生に物流の役割について、企業で働く方の生の声を聞きながら、物流の重要性や将来性、仕事の魅力などについて学ぶとともに、物流業界への就職を希望するきっかけ作りを目的に、地元大学や物流企業と連携して、物流講座を開催しています。

この取り組みは、今年で8年目を迎え、昨年に引き続き九州産業大学において、7月7～9日の三日間、物流企業の第一線で活躍されている方々を招いて3講座を開催しました。

台風8号の接近で蒸し暑さと天気が荒れ模様の中、商学部を中心に連日約150名の学生に参加いただき、みなさん真剣に耳を傾け、講座終了後には、活発に講義内容や物流業界についての質問が出されました。

また、講座後のアンケートでは、「物流のイメージが変わった」、「自分たちが使っている身近なものがどのような仕組みで流れているのかが分かって興味が出た」、「これからの就職活動の幅が増えた」など、開催側として、うれしい感想を聞くことができました。

今秋には、福岡大学で、平成22年度からカリキュラムの一部となり、2単位が取得できる「物流関係特別講座（15講座）」が開催されますが、講師派遣等で協力することとしております。

今後とも、物流業界を担う人材の発掘に向けて関係機関と連携を進めて参ります。

講座の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_270_1.pdf

【交通環境部物流課】

外国人旅行者向け消費税免税制度に関する説明会開催

～ 新しい免税制度を活用して商売繁盛・地域活性化 ～

平成26年10月1日より外国人旅行者等への消費税免税対象物品の範囲が拡大し、全ての品目が消費税免税で販売できるようになります。

九州運輸局、九州経済産業局では6月4日（水）に民間事業者、観光関係団体等を対象に免税制度の概要や改正内容に関する説明会を開催しました。

説明会では、今年の10月から外国人旅行者等に対し一般物品に加えて食料品、飲料品、医薬品などの消耗品を消費税抜きで販売することができるようになることやこの改正で日本全体で約450億円の売り上げ増が予想されていること、消費税免税店であることをアピールできる免税店シンボルマークの制度などについて説明しました。

説明会には、小売業者、デパート関係者、ホテル業者、旅行業者など様々な業種から約140名参加がありました。参加者は制度改正を売り上げアップのチャンスにしようと熱心に聞き入り、説明会が終わってからも多くの方が講師に質問をしていました。

その後もTV報道を見て制度を知った方などから問い合わせが続いています。この度免税制度についての紹介ページを作成しましたので免税制度について興味をもたれた方はぜひ、下記ホームページをご覧ください。

不明な点がありましたら、九州運輸局観光地域振興課までお問い合わせください。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kanko/menzeiten.htm>

講座の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_270_2.pdf

【企画観光部 観光地域振興課】

第4回『九州UMIアカデミー』開催！

～ 博多湾で子どもたちの“海（UMI）”体験&学習が始まります ～

梅雨の晴れ間に合わせたかのように、7月5日（土）第4回「九州UMIアカデミー」の開校式が行われました。

「九州UMIアカデミー」は、将来を担う子どもたちがマリンスポーツ体験や海洋学習を通して“海”が「誰でも、気軽に、安心して、楽しめる」フィールドであることを感じてもらう体験型プログラムで、『（U）海に（M）みんなで（I）いこう！アカデミー』をスローガンに、九州運輸局と地元関係者からなる福岡県マリンスポーツ実行委員会が開催するものです。

今年で4回目となる当アカデミーは、7月から10月にかけて10回の講座を予定しており、開校式には子どもとその保護者合わせて80名が参加し、夏を待ちきれない子どもたちのやる気オーラ全開に会場内は溢れるほどの熱気に包まれ、今年も暑い夏を実感させる一日となりました。

カリキュラムは、「海と気象」、「海のいきもの」、「星と航海術」などの学習編と、「カヤック」、「ライフセービング」、「ヨット」、「ビーチサッカー」などの体験編、さらに実習編としてお刺身を造る講座や、造船所での大型船の進水式見学など盛りだくさんの内容で実施します。

なお、今後の日程等詳細については下記のホームページをご覧ください。

<http://www.marinoa.co.jp/>

【海事振興部 船舶産業課】

3 お知らせ

「平成26年度モーダルシフト等推進事業（補助事業）」の募集を開始しました。

【モーダルシフト推進事業】

貨物自動車による陸上輸送から鉄道輸送又は船舶を利用した海上輸送へ転換すること等により、CO₂排出量の削減を図ることを目的として実施する事業。

【幹線輸送集約化推進事業】

発荷主から着荷主までの輸送距離が概ね30km以上ある貨物自動車による輸送において、複数荷主の貨物を集約して、積載率を向上させて、走行車両台数及びCO₂排出量の削減を図ること等を目的として実施する事業。

応募期間：平成26年7月7日（月）～8月20日（水）

補助対象事業者の認定は9月下旬目途となっております。

交付要綱等、詳細については下記URLにてご覧いただけます。

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tk1_000003.html

モーダルシフトのほか、物流についてのご相談は九州運輸局交通環境部物流課までお気軽にお問い合わせください。

【交通環境部 物流課】

グリーン経営推進講習会開催情報

九州運輸局では、グリーン経営の普及・推進を図るため、平成26年8月6日～7日及び9月9日～10日にグリーン経営推進講習会を開催します。
グリーン経営については、「グリーン経営推進マニュアル」に基づいて一定レベル以上の取り組みを行っている事業者の認証・登録を行うことで、事業者の環境改善の努力を客観的に証明し、取組意欲を高め、企業の社会的評価の向上を図るとともに業界における環境負荷の低減につなげていくものです。
また、環境負荷の低減だけでなく、燃費向上や交通事故、車両故障の削減等にも効果があることも、これまでの取り組み事例から確認されています。

今回は、次の場所で開催します。

- ・鹿児島市：トラック事業 (H26.8.6)
- " ：バス、タクシー事業 (H26.8.7)

- ・熊本市 ：トラック事業 (H26.9.9)
- " ：バス、タクシー事業 (H26.9.10)

詳しくは、下記URLに掲載しています。
ふるってご参加下さい。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2014-0715-kankyo.htm

【交通環境部 環境課】

国内旅客船の小学生運賃を無料とするキャンペーン

日時：7月21日(月)

場所：全国の旅客船、遊覧船

概要：今年も、海の日に国内旅客船の小学生運賃が無料になります。海に親しみを持ってもらうことが目的で、今年で2回目。フェリーや遊覧船に乗って海や自然と触れ合ってみてはいかがでしょうか。

詳しくは、(一社)日本旅客船協会のサイトをご覧ください。

<http://www.jships.or.jp/children/>

【海事振興部 旅客課】

4 イベント情報

九州の「海の駅」20カ所が「海の日一斉フェア」開催

日時：7月21日「海の日」

場所：九州内20カ所の「海の駅」

概要：九州内に設置された20カ所の「海の駅」が7月21日（月・祝）「海の日一斉フェア」を開催します。「海の駅」とは、誰でも気軽に安心して楽しめる施設で、車で陸から、ボートで海から、どちらからでもアプローチできるマリトレジャーの拠点です。船舶係留施設のほか、温泉、宿泊施設、海鮮市場などの設備を併設したところもあり、クルージングや釣り、マリンスポーツなどのサービスを提供しています。

今回のフェアは各駅が趣向を凝らした様々なイベントを一斉に実施します。

日程等詳細は下記HPをご覧くださいのうえ、各海の駅におたずね下さい。

<http://www.umi-eki.jp/kyushu.html>

//////// 編集部より //

十数年ぶりに歯医者に通っています。

3ヶ月くらい前から、冷たいものを食べても、暖かいものを食べても何となく歯が痛いような気がしていたのですが、とうとう我慢できるレベルではなくなり歯医者へ駆け込んだ次第です。

先生から、「かなり大きな穴が空いています。神経をとらなければいけません。」とショックなことを告げられ、麻酔注射を打たれ、久しぶりに涙目になるほど痛い目に遭ってしまいました。

早く歯医者さんに見てもらえば良かったと大いに反省するとともに、何事も早め早めの対処が必要だと、肝に銘じた今日この頃です。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

//

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192